



令和6年度 6月号

矢中だより

大田区立矢口中学校

HPアドレス <https://www.ota-school.ed.jp/yaguchi-js>

矢中祭運動部門を終えて

校長 鈴木 孝洋

6月8日の矢中祭運動部門は晴天に恵まれた中、全校生徒が競技に精一杯取り組み、全力で声援を送り、係活動の責任もしっかり果たし、大成功に終わることができました。本当に皆さんお疲れさまでした。本番当日に向けて練習、準備してきたことをしっかりと発揮し、全力で取り組んだからこそ感じられる気持ちを味わえたと思います。

しかし、これで運動部門は終了としてほしくないと思っています。本番を終え、確かに一区切りはつきました。しかし、これで終わりということではなく、むしろこれからを大切にしてほしいです。行事は、それまでの努力が実を結び、うれしい思いを感じたり、残念な結果となり悔しい思いをしたり、達成感や成就感、後悔などいろいろなことを感じられる機会です。そして大事にしてほしいのは、その気持ちを感じることで終わりにするのではなく、その気持ちを今後の生活に活かすことです。来年の運動部門に向けて決意をすること、次の矢中祭発表部門に向けて目標を決めることもいいですね。また、何かに取り組んでいくことは日常生活の中にたくさんあります。学習への取り組みや部活動の取り組み、習い事や家での役割など、日々の取り組みの積み重ねがその後の結果、自分自身の成長に繋がっていきます。そういった日々の生活を大切にするに、矢中祭運動部門で感じたことを生かしていくことができれば、今回の運動部門がさらに価値のある、大成功であった行事となるのではないのでしょうか。ぜひ、これからの毎日を大切にする、しっかりとやるべきことをやり遂げられる自分自身につなげてください。



— 保護者の皆様へ —

矢中祭運動部門に多くの保護者に皆様へ御来校いただきありがとうございました。精一杯に取り組む生徒の姿を見ていただくことができ、うれしく思います。当日たくさんの声援を送っていただき、生徒も全力で取り組むことができました。ありがとうございました。また、PTAの皆様には、運動部門の運営にご協力いただきました。ありがとうございました。

今年は熱中症対策として生徒席にテントと遮光ネットを導入しました。また、給水タイムを設定し、給水タイム時には生徒席に散水をしました。運動部門の運営に関して何かお気づきのことがありましたらお知らせください。来年度の運動部門の改善に活かしていきたいと思っています。